

川越市

令和4年度予算のポイント

令和4年2月

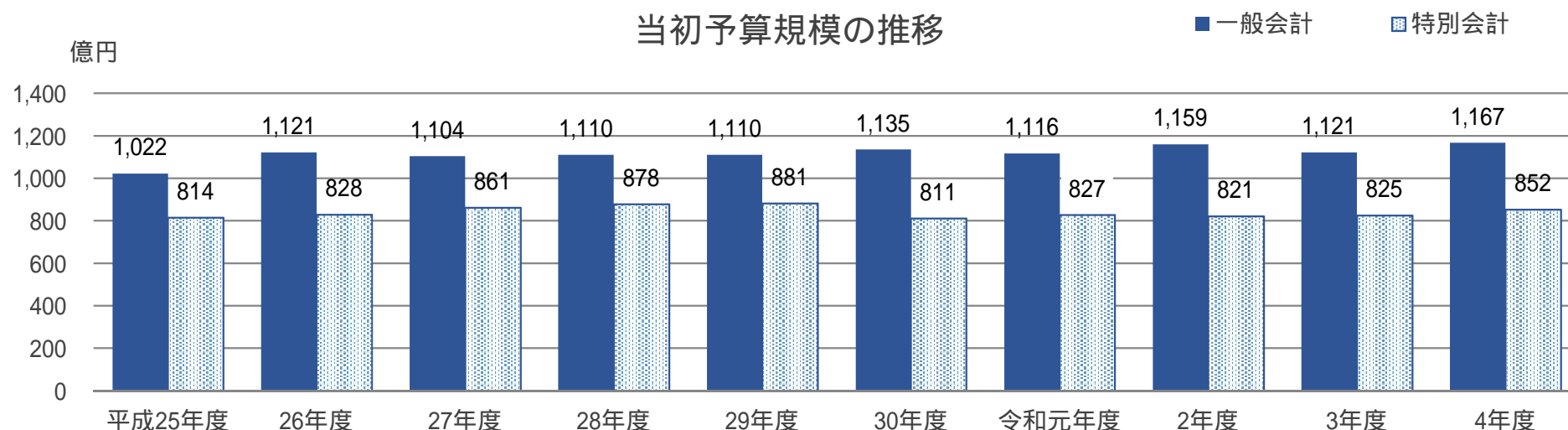


1 予算の規模

令和4年度一般会計予算

1,167億2千万円 (対前年度比 46億5千万円増)

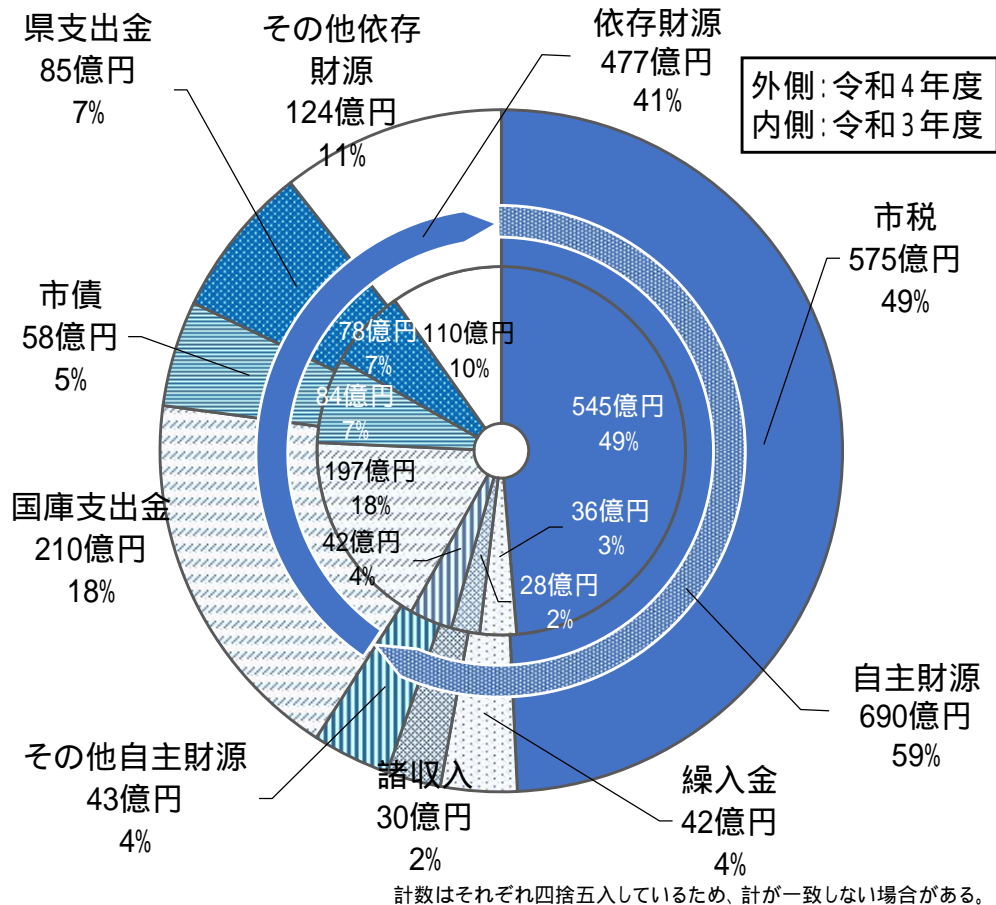
～ 特別会計と合わせた予算総額は2,019億865万3千円で過去最大の予算規模～



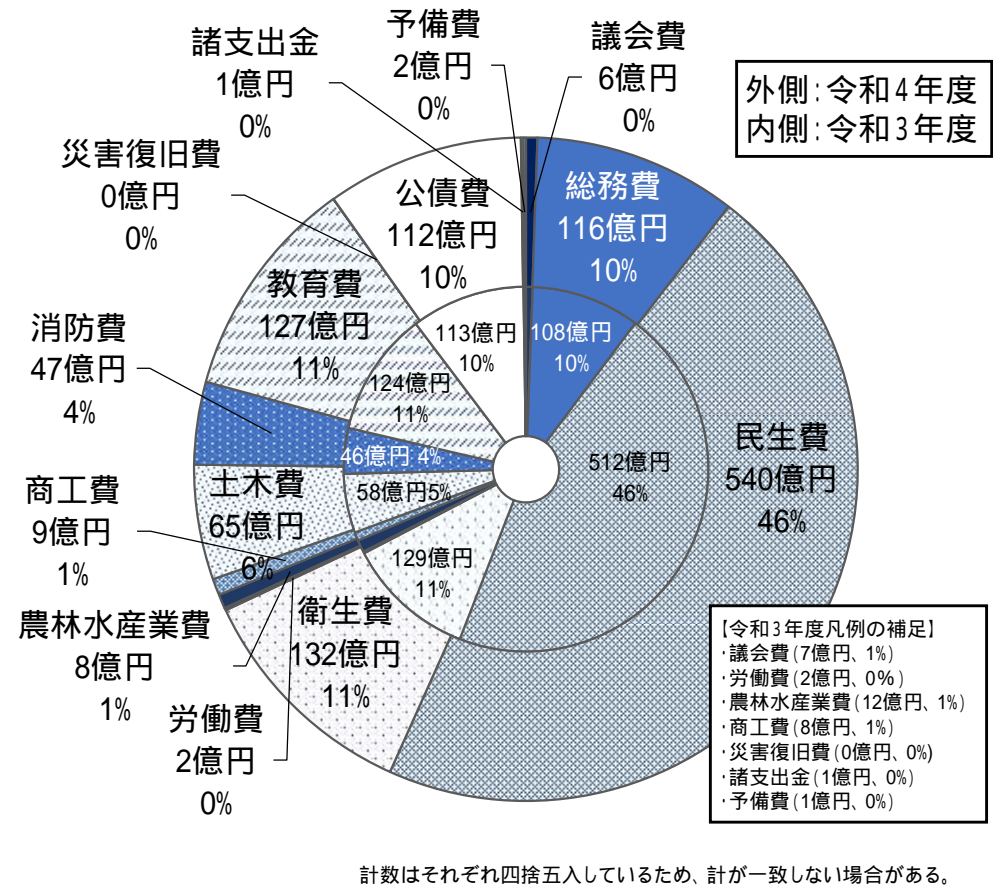
- 令和4年度予算では、令和3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症への対応を図るとともに、福祉や子育て支援、生活基盤の整備や市制施行100周年記念事業に取り組む
- 令和4年度一般会計予算は、令和3年度当初予算と比較して、46億5千万円(4.1%)の増となり、過去最大の予算規模となった

2 一般会計歳入歳出予算

歳入



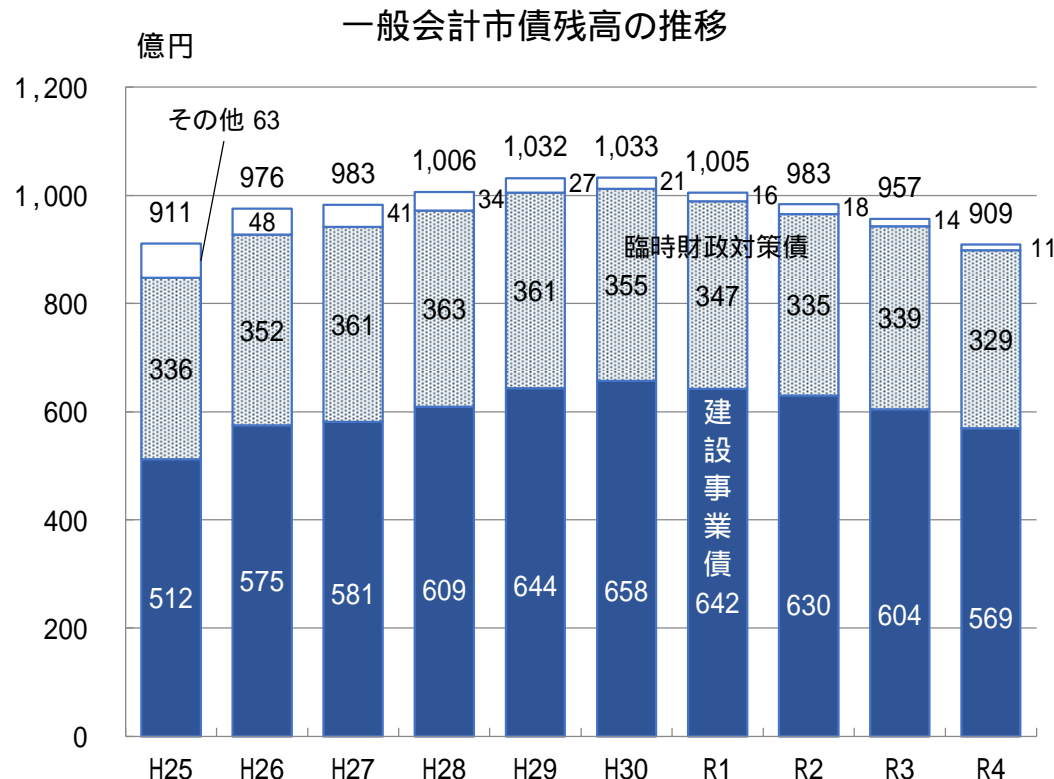
歳出 (目的別)



- 歳入は、給与所得や企業収益の持ち直し等に伴い市税が前年度比30億円増の575億円を計上
- 歳出は、民生費が過去最大の540億円を、土木費は旧川越織物市場整備や橋りょう維持補修、初雁公園整備事業等の増により、7億円増の65億円を計上

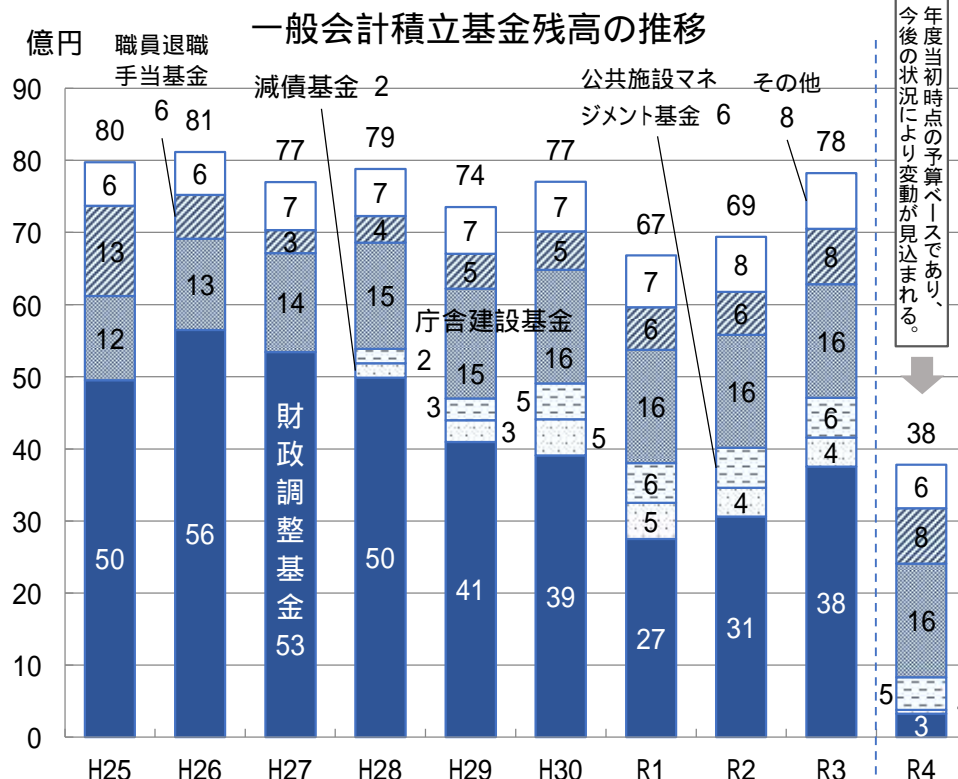
3 市債残高及び積立基金の状況

市債残高の状況



H25～R2は決算、R3は一般会計補正予算第11号後見込み、R4は予算見込み
計数はそれぞれ四捨五入しているため、計が一致しない場合がある。

積立基金の状況



H25～R2は決算、R3は一般会計補正予算第11号後見込み、R4は予算見込み
計数はそれぞれ四捨五入しているため、計が一致しない場合がある。

年度当初時点の予算ベースであり、今後の状況により変動が見込まれる。

- 令和4年度末の市債残高は、市債の発行抑制により前年度から約48億円減の約909億円を見込む
- 令和4年度末の積立基金残高は、財源対策として財政調整基金から約34億円を取り崩したこと等により、約38億円を見込む

4 重点施策の体系

第四次川越市総合計画を踏まえ、令和4年度予算においては、以下の施策を積極的に推進することとします。

(1) 子どもを安心して産み、育てることができるまちづくり

(2) 魅力を高め、活力を生み出すまちづくり

(3) 人と人がつながり、安心して暮らせるまちづくり

(4) 将来にわたって持続可能なまちづくり

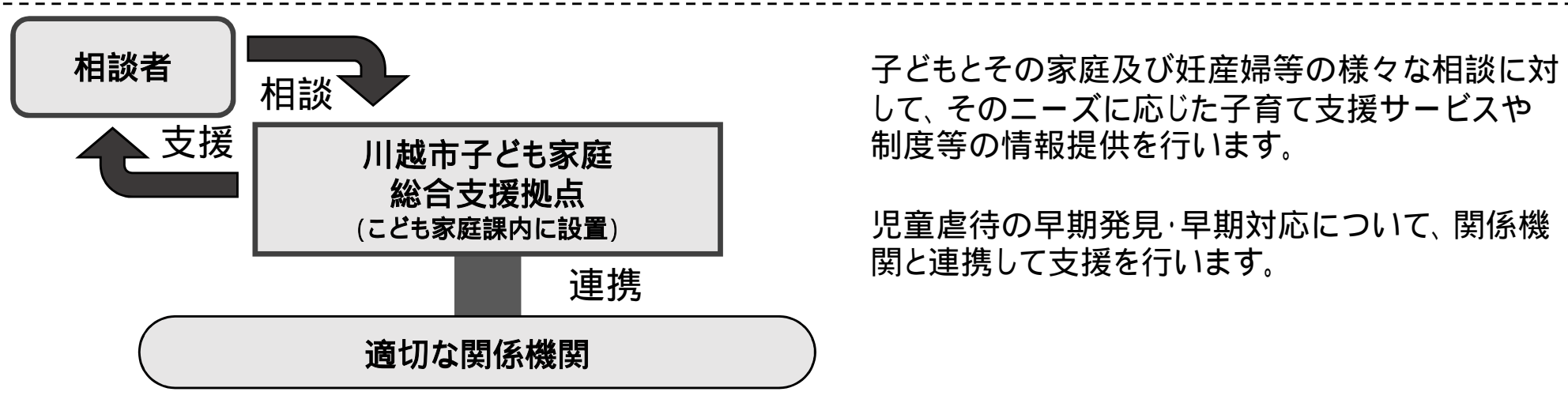


(1) 子どもを安心して産み、育てることができるまちづくり

家庭児童相談

12,545千円

すべての子どもとその家庭及び妊産婦などを対象とした「川越市子ども家庭総合支援拠点」について、令和4年4月から新たに運営を開始します。



担当部署: こども未来部こども家庭課

川越市保育ステーション事業

60,547千円

令和3年7月から子育て安心施設(すくすくかわごえ)2階において開始した、保育ステーション事業について、引き続き送迎保育や乳幼児一時預かり保育を実施していきます。

担当部署: こども未来部保育課

子どもの居場所づくり事業【新規】

470千円

市民の活動と連携し、子どもや若者が放課後・休日を安全で安心して過ごせる居場所づくりを推進します。

担当部署:こども未来部こども育成課

認定こども園整備補助

299,070千円

認定こども園の整備に対して建設費の一部を補助します。令和4年度は幼稚園からの移行を1園予定しています(保育部分132,480千円、教育部分166,590千円)。

担当部署:こども未来部こども政策課

学童保育室改修工事

57,432千円

学童保育室について、廃止された老人デイサービスセンター施設の転用による保育室整備や狭あい化した施設の整備(2箇所)、空調設備の改修(5箇所)などを行います。

担当部署:教育総務部教育財務課



教育環境の充実

教育環境の充実を図るため、ICTの活用や学校への支援に係る人材を適切に配置するとともに、急速な情報化が進む教育システムにおける課題にも対応します。

GIGAスクール運営支援センター【新規】 49,295千円



- 1人1台端末による子どもの学びを保障するため、学校への組織的支援体制として、専門事業者によるコールセンター業務や現地訪問などを実施します。

担当部署：学校教育部教育指導課

教育システム環境設計業務委託【新規】 37,839千円

- 情報セキュリティ対策の考え方を整理するための教育情報セキュリティーポリシーの策定や、安全で効率的な整備手法を踏まえたシステム環境設計を行います。

現在は市全体の情報セキュリティポリシーを適用していますが、新たに国のガイドラインに基づく教育情報セキュリティーポリシーを策定するものです。

担当部署：(令和3年度)学校教育部教育指導課
(令和4年度)教育総務部教育総務課

スクール・サポート・スタッフ配置事業【新規】 3,713千円

- 教師の負担軽減を図るため、業務をサポートする人材を配置します(4名を予定)。

担当部署：学校教育部学校管理課

(2) 魅力を高め、活力を生み出すまちづくり

南古谷駅周辺地区整備

178,295千円

都市基盤や都市機能の充実を図るため、JR川越線南古谷駅の北口開設や駅周辺整備を推進します。

- 令和4年度は、自由通路設置及び橋上化等に関する基本設計を進めるとともに、南古谷伊佐沼線整備に向けた用地取得などを行います。

担当部署：都市計画部都市整備課

連雀町新富町通線舗装美装化工事

41,500千円

観光客などの回遊性を高めるとともに、歴史的町並みに調和した道路整備を行います。



- 歴史的地区環境整備街路事業として残りの計画区間について、昨年度に引き続き舗装美装化工事を実施します。

担当部署：建設部道路街路課

グリーンツーリズム整備推進

156,163千円

蔵inガルテン川越の事業として改修工事を進めている農業ふれあいセンターについて、グリーンツーリズム拠点施設として、令和4年度秋にリニューアルオープンを予定しています。



改修工事中の農業ふれあいセンター

- リニューアル後の農業ふれあいセンターでは、館内施設や市民農園の貸し出し、農業体験の実施のほか、新たにカフェ、バーベキューの運営などを予定しています。

担当部署：産業観光部農政課

旧川越織物市場整備

493,189千円

市指定文化財である旧川越織物市場を保存・活用するため、若手のクリエイター等が創業支援を受けながら制作活動を行う文化創造創業支援施設として整備を行います。



復原イメージ



西棟土庇の施工状況

- 令和4年度は東棟・西棟の復原などの第1期工事の完了を目指すとともに、第2期工事として旧栄養食配給所の復原等に着手する予定です。

担当部署：都市計画部都市景観課

環境衛生センター施設整備

19,512千円

老朽化が進行している環境衛生センターの更新整備について、整備手法の検討を令和4年度から令和5年度にかけて行います(債務負担行為を設定)。

環境衛生センターは、公共下水道が普及していない区域のし尿及び浄化槽汚泥を処理している施設です。

担当部署:環境部環境施設課

公共施設の長寿命化

公共施設をより長く安全に利用していくため、改修工事に取り組んでいきます。

北部地域ふれあいセンター空調更新工事【新規】 25,404千円



- 施設設備の長寿命化を図るため、多目的ホール系統の空調機器の更新を行います。

担当部署:市民部地域づくり推進課

川越運動公園テニスコート夜間照明LED更新【新規】21,700千円

- 劣化が進行した照明器具を更新します(水銀灯からLED)。

担当部署:文化スポーツ部スポーツ振興課

川越運動公園陸上競技場施設改修

7,700千円

- 老朽化が進行している陸上競技場の設備(屋外音響設備等)の改修を行います。

担当部署:文化スポーツ部スポーツ振興課

市立川越高等学校空調設備改修工事

78,000千円

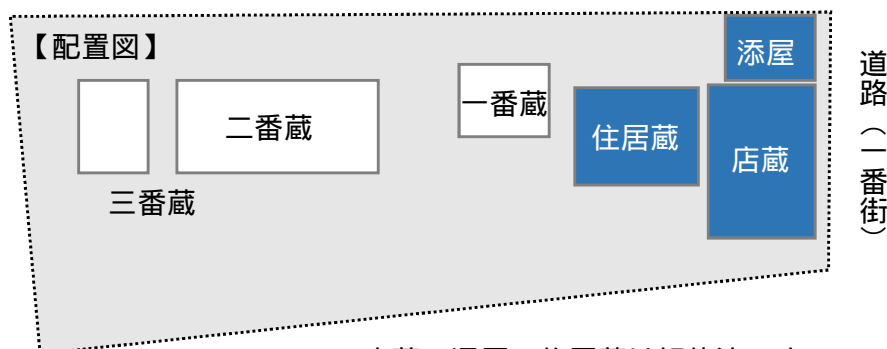
- 川越市立川越高等学校大規模改修方針に基づき計画的に改修工事を行います。

担当部署:学校教育部市立川越高等学校

蔵造り資料館耐震化事業

9,512千円

蔵造り資料館の耐震化事業については、店蔵の耐震化に向けた設計業務を行います。



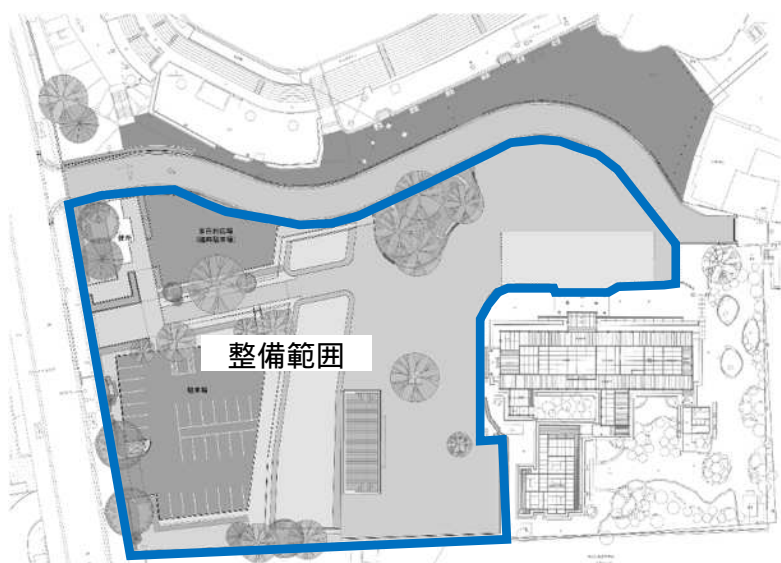
店蔵、添屋、住居蔵は解体済です。

担当部署:教育総務部博物館

初雁公園整備

241,905千円

市制施行100周年となる令和4年12月に向けて、本丸御殿周辺の休憩所を含む広場整備を行います。



- 【広場整備概要】
本丸御殿広場 約2,500㎡、土塁部分 約800㎡、
駐車場 約1,000㎡、多目的広場 約500㎡
- 【休憩所概要】
建築面積 約104㎡
構造形式 木造平屋建て、寄棟造り、浅瓦葺き

担当部署:都市計画部公園整備課

鍛冶町広場東屋設置工事【新規】

10,086千円

鍛冶町広場に観光客のための休憩場所としてベンチ付きの東屋を整備します。

- 東屋の部材に埼玉県産の木材を使用することで、整備の財源として森林環境譲与税を活用する予定です。

担当部署:産業観光部観光課

市制施行100周年記念市主催事業

市制施行100周年を市民とともに祝い、本市のさらなる発展を遂げる契機とするため、市制施行100周年記念事業基金を活用した記念事業を実施します。

【市制施行100周年記念事業基金を活用した市主催事業】 金額は事業費(括弧内は基金充当額)

川越市市制施行100周年記念式典(秘書室) 8,966千円(8,966千円)

これまでの歴史・文化・伝統を振り返りつつ、多年にわたり川越市のために尽力された方を顕彰します。

川越市PR動画コンテスト事業(広報室) 1,053千円(1,053千円)

市内の魅力ある地域資源を発掘し、映像による発信を行うための動画コンテストを行います。

市民の歌「われらの川越」活用事業(政策企画課) 2,170千円(2,170千円)

市民の歌「われらの川越」を幅広い年代の方に受け入れられるよう周知・活用を行います。

姉妹友好都市シンポジウム(国際文化交流課) 2,400千円(2,400千円) ¹

青少年交流や多文化共生の在り方を考えるシンポジウムを開催します。

市制施行100周年・開館20周年記念特別展「小茂田青樹展」(美術館) 10,910千円(4,917千円)

川越出身の日本画家である小茂田青樹作品の特別展を開催します。

ライフデザイン事業(こども政策課) 1,168千円(1,168千円)

高校生や大学生等に対して、結婚や妊娠のほか、就職等を考えるライフデザインセミナーを実施します。

健康体操フェスタ(健康づくり支援課) 727千円(727千円)

川越運動公園において体操をテーマとしたイベントを開催します。

市制施行100周年川越まつり(観光課) 103,977千円(15,973千円) ²

市制施行100周年を記念して29台の山車が参加し、盛大に開催します。

川越まつり展示ホール映像制作及びまつりライブ発信(観光課) 10,000千円(10,000千円)

川越まつり会館展示ホールの映像の更新とともに、まつり開催時のライブ発信を行います。

市制施行100周年小江戸川越花火大会(観光課) 33,100千円(5,900千円) ³

市制施行100周年を記念した花火大会を安比奈親水公園を会場として実施します。

市内循環バス「川越シャトル」100周年記念ラッピング(交通政策課) 912千円(912千円)

市内循環バスの車両1台をラッピングして運行します。

Shingashiめぐり・わくわくフェスティバル2022(新河岸駅周辺地区整備事務所) 1,485千円(1,485千円) ⁴

新河岸川旭橋周辺及び新河岸駅周辺においてイベントを開催します。

「道の日」啓発活動(建設管理課) 332千円(332千円)

市制施行100周年をきっかけとして道路の重要性を認識してもらうための啓発品を作成し、配布します。

「川越市の文化財」改訂(文化財保護課) 1,810千円(1,810千円)

「川越市の文化財」(平成14年改訂)について、新たに指定された文化財を掲載して改訂します。

地域学習講演会(中央公民館) 255千円(255千円)

川越市の地域や歴史などに関連した講演会を開催します。

市制施行100周年記念給食(学校給食課) 1,361千円(1,361千円)

市制施行100周年をテーマとした給食を提供するとともに、献立表や給食だよりに特集を組みPRを行います。

100周年記念マンホールカード制作(総務企画課) 132千円(132千円)

市制施行100周年記念デザインマンホール蓋に係るマンホールカードを作成します。

100周年記念デザインマンホール蓋の製作・設置(下水道課) 423千円(423千円)

市制施行100周年記念デザインマンホール蓋を製作します。

上記事業のほか、100周年の冠を付した例年事業なども実施します。

- 1 主催 : 川越市姉妹都市交流委員会
- 2 主催 : 川越まつり協賛会
- 3 主催 : 小江戸川越観光推進協議会
- 4 主催 : Shingashiめぐり・わくわくフェスティバル実行委員会

担当部署: 総合政策部政策企画課

(3) 人と人がつながり、安心して暮らせるまちづくり

新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症対策に関する経費は、下記の事業のほか医療提供体制や検査体制の確保などの予算を計上し、切れ目のない対応を図ります。

PCR検査等の公費負担

280,000千円

- 委託した医療機関において実施される保険適用によるPCR検査等の患者自己負担費用を補助します。

医療機関において、医師の判断により診療の一環として行われる保険適用される検査については、行政検査と同様の観点を有することから、行政が実施医療機関に対して検査を委託しているものとして取り扱い、費用の負担を本人に求めないこととされています。

感染症入院医療費の公費負担

112,202千円

- 感染症の患者に対して、感染症法に基づく入院の勧告等を行った場合に、当該患者が入院医療機関において受ける医療に要する費用を負担します。

新型コロナウイルス感染症は、そのまん延を防止する観点から、感染症法に基づく入院の勧告等が必要な感染症として位置づけられています。

事業 及び の担当部署:保健医療部保健予防課

HPVワクチン接種の積極的勧奨の再開及び接種

626,521千円

子宮頸がん予防のため、HPVワクチンの定期接種について勧奨を再開するとともに、これまで差控えにより接種を逃してしまった方についても接種の対象とします。

- 定期接種の対象は小学校6年生から高校1年生の約7,600人です。また、積極的な勧奨を差し控えていた間に接種の機会を逃してしまった方は、平成9年4月2日から平成18年4月1日生まれの約13,000人を見込んでいます。

HPVワクチンについては、平成25年4月に定期接種化したものの、同年6月に積極的勧奨が差し控えとなっていたものです。

担当部署:保健医療部健康管理課

働き世代や子育て世代などへの健康づくり支援

食環境づくり推進事業【新規】

1,500千円

- 働き世代や子育て世代などの健康無関心層の生活習慣病対策として、社員食堂やスーパーマーケット、飲食店などにおいてメニュー改善や啓発活動を行います。

シェイプアップ運動教室

1,078千円

- 若い世代が出席しやすいよう開催教室の一部を土日や夜間に実施するとともに、オンラインによる開催についても予定しています。

事業 及び の担当部署:保健医療部健康づくり支援課

(4) 将来にわたって持続可能なまちづくり

雨水対策関連事業

大雨に強いまちづくりを進めるため、河川改修や寺尾地区や下小坂地区の内水対策などに取り組みます。

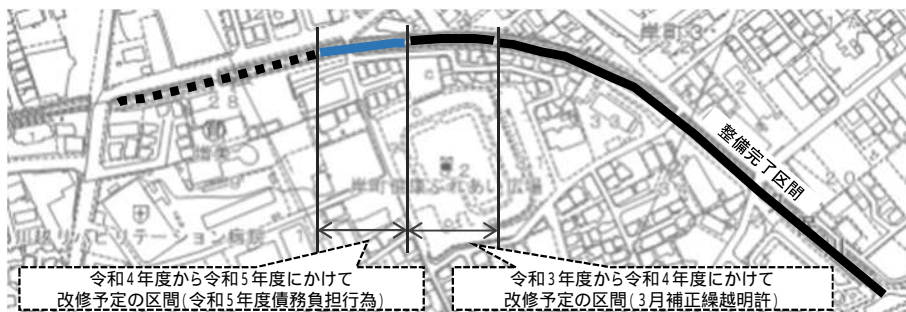
下小坂樋管周辺内水対策

40,000千円

- 下小坂樋管周辺で発生する内水浸水を防止、軽減するための取組を引き続き進めます。

準用河川久保川改修工事

56,520千円



- 準用河川久保川の改修工事を令和4年度から令和5年度にかけて実施します。
- R4年度 56,520千円
R5年度 84,780千円(債務負担行為設定)

水害ハザードマップ印刷

16,584千円

- 新たな本市の水害ハザードマップについて、令和4年度の台風時期までに全戸配布を行います。

事業 から までの担当部署:建設部河川課

藤原町雨水貯留施設築造【公共下水道事業会計】 150,000千円

- 江川第1排水区域内における雨水浸水対策として、藤原町第1公園の地下を活用した雨水貯留施設の築造工事に着手します。
- 令和4年度から令和5年度にかけて継続費事業として整備を行います。
- 【年割額】 令和4年度 150,000千円
令和5年度 110,000千円



担当部署: 上下水道局下水道課

川崎調整池整備負担金【公共下水道事業会計】 162,917千円

- 川越江川内水対策事業として、ふじみ野市が実施する事業に対して負担金を支出します。
- 令和4年度は、実施設計及び用地買収等を行う予定です。

本事業は、ふじみ野市と締結した「内水対策施設の整備に関する協定」（令和3年1月26日）に基づき負担するものです。

担当部署: 上下水道局下水道課
関係部署: 建設部河川課

デジタル化の推進

市民の利便性向上や業務の効率化を図るため、各種手続きのオンライン化を推進します。

行政手続きのオンライン化対応業務委託【新規】 42,127千円

- マイナポータルにおけるオンライン手続きの申請メニューを充実させるとともに、マイナポータルから業務システムへデータを連携する仕組みを導入します(令和5年3月稼働予定)。

マイナポータルは、国が運営するオンラインサービスで、子育てや介護などの手続きをオンラインで行うことができるインターネットサイトです。

担当部署：(令和3年度)総務部情報統計課
(令和4年度)総合政策部情報政策課

転入転出ワンストップサービス対応業務委託【新規】 9,020千円

- マイナポータルにおいて転出届や転入予約を行うためのシステム改修を行います。

の事業と連携して対応していく予定です。

担当部署：市民部市民課

地方税共通納税システム税目拡大に伴うシステム改修【新規】 26,994千円

- 電子納税の税目を追加するためのシステム改修を行います(令和5年度課税分より)。
- 令和3年度税制改正等により必須の「固定資産税、都市計画税、軽自動車税種別割」に加え、任意の「市県民税及び国民健康保険税普通徴収分」も電子納税に対応させます。

これまでは法人市民税、事業所税、市県民税特別徴収分が電子納税の対象税目です。

担当部署：財政部収税課